

地域密着型金融推進計画の取組状況（2023年4月～2024年3月）

当金庫では、「地域密着型金融推進計画」を策定し、金庫全体で積極的に取り組んでいます。

1. 本業(企業価値向上)支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

項目	具体的取組策	主な取組実績(2023年4月～2024年3月末)
創業・新規事業開拓支援	○多様な支援チャネルによるスタートアップへの相談対応強化	・ワンストップ創業支援窓口における創業・第二創業相談を183件実施 ・三菱UFJ銀行、名古屋銀行と「中部まるごとスタートアップまつり」を共催
成長段階における更なる飛躍支援	○企業の事業拡大に向けた課題解決支援強化	・名古屋商工会議所との連携による「パートナー発掘商談会」を開催 ・人材紹介業務において60件成約、うち当金庫独自でマッチングを行う両手型の人材紹介サービスを6件成約 ・補助金申請支援サービスにて補助金の申請支援を21件実施
	○海外事業展開のサポート体制強化	・海外事業展開にかかる相談対応を18件実施 ・タイ進出企業5社に対し資金調達支援を実施
経営改善支援	○コロナ出口戦略、原材料・燃料高騰対応などにおける資金繰り支援等の強化	・政府系金融機関との連携による資本性ローンを活用し、資本強化と資金繰り安定化を同時に図るなど、実効性のある支援を実施 ・アレンジャーおよびエージェン引き受けによるシンジケート団を結成し、財務体質強化や先を見据えた資金繰り支援を実施
	○実効性のある経営改善支援	・計画承認先に対し、決算到来時に計画進捗状況をモニタリングし要因分析を実施
事業再生や業種転換等の支援	○外部専門家との連携による多様な事業再生支援	・中小企業活性化協議会や官民ファンドなどの専門機関と適宜情報交換を実施し、連携を強化 ・第二会社方式、事業譲渡、不動産リストラなどの抜本策による事業再生サポートを実施
事業承継支援	○事業承継、M&Aに関する相談対応強化	・事業承継にかかる面談を431件(うち新規182件)実施 ・M&Aにかかる面談を698件(うち新規163件)実施

2. 地域の面的再生への積極的な参画

項目	具体的取組策	主な取組実績(2023年4月～2024年3月末)
地域の取り組みへの積極的な参画	○地域と連携したSDGs推進等による地域支援	・カーボンニュートラル支援にかかる事業者相談を276件受付 ・安城市との連携による「SDGsフェスタinあんじょう」を共催 ・SDGs等に関する学校への出前授業を年6回実施
	○地域の地公体・関係諸団体等との連携強化	・安城ビジネスコンシェルジュへ職員を1名派遣し、34先の相談を受付 ・「安城七夕まつり」と「デンパーク」の経済効果分析を実施

3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信

項目	具体的取組策	主な取組実績(2023年4月～2024年3月末)
地域密着型金融の取り組みに関する積極的な情報発信	○ホームページ、ディスクロージャー誌、Hekikai Report等の活用	・「へきしんSDGsレポート」を4月、7月、10月、1月の計4回発行 ・ディスクロージャー誌において、中小企業の経営改善への取り組み、地域経済活性化への取り組みなどを積極的に紹介
お客さま、地域への多様な情報提供	○お客さま、地域に役立つ多様な情報提供の実施	・「へきしんキャッシュレス化大相談会」を開催 ・お客さま向け「スマホ体験教室」を10会場で開催 ・DXセミナーをオンラインを中心に開催(10タイトル)